

7月12日 第6学年 「自然環境を考えたプラスチックとの上手な付き合い方」

6年生は、お茶の水女子大学が主催する「海と日本 PROJECT」とタイアップして海洋ごみ問題をテーマに設定しました。その中でもプラスチック問題に特化して、(株)カネカが開発している「生分解性プラスチック」を題材に学習を進めました。プラスチックを製造する側、プラスチック問題を解決しようとする側の思いを推察し、プラスチックとの望ましい付き合い方について考えました。

本時では、「環境展で配るクリアファイルのキャッチフレーズを考えよう」をテーマに、各グループのプレゼンテーションを見て、成果と課題を伝え合いました。



プレゼンの成果と課題を見つける視点

① キャッチフレーズについて

- ・自分の考えや思いが込められているか
- ・キャッチフレーズが理由や根拠に基づいて考えられているか

② スライドについて

- ・スピーチがスライドとリンクしているか。
- ・文や文章が整理されているか

